

科目名	リーディング・スキルズ		
担当教員名	宮本 正治		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-実践英語科目群		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 英語		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

英語が国際語になっている現在、英文をすばやく読む能力は欠かせないものになっています。一文一文ゆっくり正確に読むことも大切ですが、時には内容をすべて理解するよりもおおまかな情報を効率的に把握することのほうが大切になります。そこでこの授業では、スキミングやスキニングなど、英文を読む目的に応じた速読のスキル=技術を学びます。もちろん、基礎英語で学んだ文法事項をふまえて英文を精読し、読み方の確認も行っていきます。

内容

英文では論理的な思考が重視されます。そのため、英語で書かれる文章のパターンは論理の流れにしたがうことが多くなります。逆に言うと、英文エッセイのパターンに習熟していれば、論理展開を予測しながら効率よく読み進めることができるわけです。授業では、「意見と理由」「観察と分析」「実験と結果」「賛成と反対」「比較と対比」「分類」「指示」「歴史」「原因と結果」などのパターンを取り上げ、それぞれの文章に応じた読み方を練習していきます。また、教室での演習に加えて、毎週の課題を行うことによって、実践的な英文読解のスキルを身につけていきます。

第1週：ガイダンス

第2週：上記の授業を行う

第3週：上記の授業を行う

第4週：上記の授業を行う

第5週：上記の授業を行う

第6週：上記の授業を行う

第7週：上記の授業を行う

第8週：上記の授業を行う

第9週：上記の授業を行う

第10週：上記の授業を行う

第11週：上記の授業を行う

第12週：上記の授業を行う

第13週：上記の授業を行う

第14週：上記の授業を行う

第15週：テスト

評価

出席45%、期末テスト30%、平常点(課題、参加態度)25%

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】

『Skills for Better Reading 構造で読む英文エッセイ(改訂版)』(石谷由美子他、南雲堂、1700円+税)

科目名	エッセイ・ライティング		
担当教員名	宮本 正治		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-実践英語科目群		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 英語		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

英語が国際語となっている現在、社会で活躍するためには英語で自分の意見を表現する力が求められます。そこでこの授業では、ひとつのまとまった内容を英語で書く訓練をすることを目的とします。もちろん、まとまった内容を表現するためには、ある程度の長さのパラグラフを書く必要がでてきます。一文一文を文法的に書くことに加えて、英文エッセイにおけるパラグラフの概念を学び、論理的な文章を書くことをめざします。

内容

英文では論理的な思考が重視されます。そのため、英語で書かれる文章のパターンは論理の流れにしたがうことが多くなります。逆に言うと、英文エッセイのパターンに習熟していれば、論理展開のしっかりした文章を書くことができるわけです。授業では、「意見と理由」「観察と分析」「実験と結果」「賛成と反対」「比較と対比」「分類」「指示」「歴史」「原因と結果」などのパターンを取り上げ、それぞれの文章に応じた書き方を練習していきます。また、教室での演習に加えて、課題を行うことによって、実践的な英文読解のスキルを身につけていきます。

第1週：ガイダンス

第2週：上記の授業を行う

第3週：上記の授業を行う

第4週：上記の授業を行う

第5週：上記の授業を行う

第6週：上記の授業を行う

第7週：上記の授業を行う

第8週：上記の授業を行う

第9週：上記の授業を行う

第10週：上記の授業を行う

第11週：上記の授業を行う

第12週：上記の授業を行う

第13週：上記の授業を行う

第14週：上記の授業を行う

第15週：テスト

評価

出席45%、期末テスト30%、平常点(課題、参加態度)25%

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】

『Skills for Better Writing 構造で書く英文エッセイ(改訂版)』(石谷由美子他、南雲堂、1900円+税)

科目名	ニュース・リスニング		
担当教員名	榊原 理枝子		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-実践英語科目群		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 英語		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

英語のニュースを聞いて理解できるようなリスニング力を養成します。それには、基本となる語彙力や文法力が不可欠ですから、まずは基礎を固めるところから入ります。ですから、あまりリスニングが得意ではない人、英語の基礎力に自信がない人も、できるようになりたいという気持ちさえあれば大丈夫です。分からないことやご要望があればどんなことでも言って下さい。

内容

ニュース英語のリスニングで苦労することの一つが語彙ですが、この教科書には、ニュースやビジネスで頻出する20の語(句)を章ごとに選び、それらを確実に覚え、使えるようにするための練習問題が各章にあります。また、教科書付属の自習用DVDでは英語から日本語、日本語から英語と、語彙が画面にフラッシュし、単語の発音も入っていて、語彙力をベースにしてリスニング力を確実に向上させることができます。ですから、教材として編集された音声ではない、自然な英語を聞く力を着実に付けることができます。

アメリカ3大ネットワークの一つであるCBSの看板ニュース番組を教材としますが、扱うのはオバマ大統領に関するトピックを初めとする馴染みのあるものが多いですから、勉強しやすいと思います。

評価

次の割合で点数化し、60点以上を合格とします。

1. 平常点(1) 授業への出席・参加度 10点(2) 小テスト、課題提出等 30点(授業にきちんと取り組み、復習をしていればできる基本的な小テストを、原則として毎回、10分から15分で行います。これは学習を習慣を付け、理解度を確認し、指針を立てるためのものです。) 2. 期末試験 60点

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】Huynh、他『CBS News Flash on DVD 2: CBSニュースフラッシュ2』(成美堂, 2300円)(自習用DVD付。フジショップ扱い)その他、プリント。

科目名	インターネット英語		
担当教員名	島村 豊博		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-実践英語科目群		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	英語		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

インターネットの普及で世界はますます小さく、社会活動はリアルタイムで進行し、時間の流れが速くなっています。このような時代にあって、インターネットは自分の部屋に居ながらにして必要な情報が手に入る便利なツールです。しかしこれも日本語だけに頼るのであれば、扱える情報量も自ずと限られてしまいます。ネット上で使われている言語の80パーセントが英語だからです。ネット上の共通言語とも言える英語がわかればインターネットの世界はさらに広がります。英語を母語としない人々と英語を通してコミュニケーションも取れるようになります。そこで使われる英語の大部分が文章も短く、構造も簡単で、決して難しいものではありません。この授業では多くの英語サイトに慣れ、英語を苦にせず、世界中の情報のやりとりができる楽しさ、面白さを体感できるようになることを目指します。

内容

インターネットのメリットの一つはスピード感にあります。刻々と移り変わる情報のやりとりをネットでスピーディに行うために、短時間で正確に情報を読み取ることが必要になります。一語一語の意味を取っていくような読み方ではなく、文全体の内容や要点を素早くおさえ、細部より大意をつかみながら読み進める速読術は、多読によって養われます。しかし時には細部で正確な知識と理解が求められることもあり、それには精読といわれる分析的な読みも必要になります。状況に応じて速読、精読の使い分けができるように、インターネットとEメールにまつわる話題を多く取り入れたテキストとネット上の英語サイトを利用しながら、英語力の読みの面の強化を試みます。それによって興味の対象が世界に広がり、ネットを情報収集のより身近なツールにします。

評価

下記の割合で点数化し、60点以上を合格とします。

1. 平常点	(1) 授業への出席・参加度	20%
	(2) 小テスト、課題提出等	20%
2. 期末試験		60%

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

ENGLISH FOR THE DIGITAL WORLD(インターネット社会を生きる総合英語)三修社

科目名	オフィス英語		
担当教員名	榊原 理枝子		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-実践英語科目群		
学 年	2	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*,選択,選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	英語		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

ビジネスシーンで必要な英語を駆使できるようになってもらうことを目標とし、ビジネスを題材として、会話力の養成やビジネス文書の読解、業務上必要な文書の作成などの練習を行います。卒業後の進路には関係なく、実用英語の訓練という意味で役に立ちますから、将来の希望に関係なく履修して大丈夫です。

内容

就職活動での自己アピール、初入社での挨拶、出張、トラブル処理、仕事でのメール作成、電話対応、手紙、プレゼンテーションとその資料作成などに必要な英語表現を学びます。こういった練習をしておく、将来きっと役立ちます。教科書には練習問題や重要表現のまとめだけではなく、日本語のコラムも豊富にあるので、勉強しやすいと思います。また、自習用CDも付いているので、リスニングやスピーキングの練習に活用することができます。

基本的英語力の確認をしながら授業を進めていきますので、できるようになりたいという気持ちさえあれば大丈夫ですから、安心してください。分からないことやご要望があればどんなことでも言って下さい。

評価

下記の割合で点数化し、60点以上を合格とします。

1. 平常点(1) 授業への出席・参加度 10点(2) 小テスト、課題提出等 30点(授業にきちんと取り組み、復習をしていればできる小テストを、原則として毎回、所要時間10分から15分で行います。これは学習を習慣を付け、理解度を確認し、指針を立てるためのものです。)
2. 期末試験 60点

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】岡本、中邑『Make It in Business: ビジネス英語はじめの一步』(センゲージラーニング、CD付き2000円)(フジショップ扱い)、その他プリント。

科目名	オフィス英語		
担当教員名	宮崎 順子		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-実践英語科目群		
学 年	2	ク ラ ス	1Bクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	必修*, 選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	英語		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

この授業では、リスニングに重点を置いて、ビジネスの世界で必要とされる英語の基礎力を養うことを目標とします。基本的なビジネス会話を聞いて、英語の聴解に慣れるとともに、その会話表現を実際に使えるようになることを目指します。

内容

さまざまなビジネスシーンや話題を取り扱った実用的な会話を聞いて、ビジネス英語特有の表現や語彙を学習していきます。次に、ペアワークなどを交えながら、各トピックごとの課題に取り組みます。また、学習したことをもとに、簡単な会話の練習を行います。必要に応じて、基本的な文法事項等について解説を加えていきます。

3～4週ごとに単語や表現等の小テストを実施します。

各自予習・復習をして、積極的に授業に参加してください。

評価

平常点(1) 授業への出席・参加度 20%

(2) 小テスト、課題提出等 20%

期末試験 60%

上記の割合で評価を行い、60点以上を合格とします。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】Andrew Vaughan, Dorothy E Zemach 『Get Ready for Business 1』Macmillan Languagehouse

科目名	オフィス英語		
担当教員名	福田 弘		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-実践英語科目群		
学 年	2	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 選択, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	英語		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

グローバル化時代を迎え、多くの日本企業の国際化が進展すると同時に、多くの外国企業が日本に進出してきている。それに伴い企業における英語によるコミュニケーションがますます必要とされてきている。

本科目では実際に仕事で使われている表現のなかで、易しく且つ応用力の大きなものを選び繰り返し練習することにより、数少ない表現を活用し仕事を進めることができるようにすることを目的とする。

内容

企業に勤務し米国駐在を命じられ赴任する人をストーリーの中心に据え、赴任時から遭遇する様々なシチュエーションでの必要な英語表現を選びそれを反復応用し使えるようにする。シチュエーションは実際に直面するものを想定しているが英語表現自体は極力易しいものを選んでいく。夫々にシチュエーションに必要なeメール文を作成や関連するビジネス英文の和訳等も宿題としてやってもらう。

さらにそれらのシチュエーションに関連づけ、インターネット検索をおこない、必要な語彙の習得また米国での生活の実際なども理解して貰う。

楽しく英語を学べるように努めるつもりであるので、学生諸氏の要望等も極力取り入れていきたい。

評価

出席、復習Q U I Z (前週の復習)、宿題、期末試験を総合して評価する。

本科目は必修科目であるので、一定の出席率は単位取得の絶対条件。

出席点に40%、それ以外のQ U I Z、宿題、試験に60%を配分する。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

科目名	オーラル・コミュニケーション		
担当教員名	アンソニー ルファ		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-実践英語科目群		
学 年	2	ク ラ ス	1Aクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択, 必修*, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 英語		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

The primary objective of this course is to allow students to practice listening and speaking skills through real life situations. They will be encouraged to read and understand the background information and cultural information presented in English as well as in Japanese. They will also increase their usable vocabulary through a bilingual word list provided. Students will talk about their experiences as it relates to the experiences encountered by the characters throughout the text.

内容

The students will learn listening techniques and speaking skills through the presentations of survival English in travel content. Students will practice dialogs of real life situations. The class will also include discussion and explanation of background notes to the materials including cultural information designed to assist the student in understanding how culture and language expression are directly linked. Through these exercises, the students can understand the practical need for English communication.

評価

The students will be evaluated on their preparation for each lesson. This will require self-study of the culture notes and word list for each lesson. Students will also be expected to complete workbook assignments prior to each lesson. The main focus of evaluation will be on the quality of class participation and eagerness to improve. Student practice and their creativity will also be assessed. Quizzes(20%), Tests and Presentations(50%), Attitude and Improvement(30%).

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】Class handouts

科目名	オーラル・コミュニケーション		
担当教員名	アンソニー ルファ		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-実践英語科目群		
学 年	2	ク ラ ス	1Bクラス
開 講 期	前期	必修・選択の別	選必, 選択, 必修*
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 英語		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

The primary objective of this course is to allow students to practice listening and speaking skills through real life situations. They will be encouraged to read and understand the background information and cultural information presented in English as well as in Japanese. They will also increase their usable vocabulary through a bilingual word list provided. Students will talk about their experiences as it relates to the experiences encountered by the characters throughout the text.

内容

The students will learn listening techniques and speaking skills through the presentations of survival English in travel content. Students will practice dialogs of real life situations. The class will also include discussion and explanation of background notes to the materials including cultural information designed to assist the student in understanding how culture and language expression are directly linked. Through these exercises, the students can understand the practical need for English communication.

評価

The students will be evaluated on their preparation for each lesson. This will require self-study of the culture notes and word list for each lesson. Students will also be expected to complete workbook assignments prior to each lesson. The main focus of evaluation will be on the quality of class participation and eagerness to improve. Student practice and their creativity will also be assessed. Quizzes(20%), Tests and Presentations(50%), Attitude and Improvement(30%).

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】Class handouts

科目名	オーラル・コミュニケーション		
担当教員名	アンソニー ルファ		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-実践英語科目群		
学 年	2	ク ラ ス	2Aクラス
開 講 期	後期	必修・選択の別	必修*, 選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 英語		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

The primary objective of this course is to allow students to practice listening and speaking skills through real life situations. They will be encouraged to read and understand the background information and cultural information presented in English as well as in Japanese. They will also increase their usable vocabulary through a bilingual word list provided. Students will talk about their experiences as it relates to the experiences encountered by the characters throughout the text.

内容

The students will learn listening techniques and speaking skills through the presentations of survival English in travel content. Students will practice dialogs of real life situations. The class will also include discussion and explanation of background notes to the materials including cultural information designed to assist the student in understanding how culture and language expression are directly linked. Through these exercises, the students can understand the practical need for English communication.

評価

The students will be evaluated on their preparation for each lesson. This will require self-study of the culture notes and word list for each lesson. Students will also be expected to complete workbook assignments prior to each lesson. The main focus of evaluation will be on the quality of class participation and eagerness to improve. Student practice and their creativity will also be assessed. Quizzes(20%), Tests and Presentations(50%), Attitude and Improvement(30%).

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】Class handouts

科目名	時事英語		
担当教員名	宮崎 順子		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-実践英語科目群		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	前期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 英語		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

この授業は、英語のリーディングとリスニングの基礎力を向上させることを目標とします。リーディングでは、幅広い分野のニュース記事を題材にして、ある程度まとまった長さの時事的内容の文章が読めるようになることを目指します。リスニングでは、比較的平易な英語を聞き取る力を養います。

内容

リーディングは、テキストの音読・要約を行うと共に、内容把握の練習問題等に取り組みます。必要に応じて、基本的な文法事項や語彙・表現を確認しながら、解説を加えていきます。リスニングは、テキストの音声教材やニュース番組を用いて、重要な点を聞き取る練習を行います。指定教科書のほか、各トピックに関連するプリント教材を適宜配布して使用します。

第1週 オリエンテーション(授業の進め方)

第2週 英語のニュース記事の構成について

第3週以降 1回の授業で教科書1課分を進む予定

学期の最終週 期末試験

3～4週ごとに単語テストを実施します。

各自予習をして、積極的に授業に参加してください。

評価

平常点(1)授業への出席・参加度 20%

(2)小テスト、課題提出等 20%

期末試験 60%

上記の割合で評価を行い、60点以上を合格とします。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】深山晶子『メディアの英語を楽しもう』三修社

科目名	シネマ英語		
担当教員名	森田 勝之		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-実践英語科目群		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	英語		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

実際の映画を字幕なしで楽しむためには、会話のスピードと音変化に慣れることが大切である。映画を分析して、その発話のスピード、必要な音変化を割り出した。マスターすればリスニングがとても楽になると思うので、ぜひチャレンジしてほしい。

内容

1. 導入
2. 弱く発音される音に慣れよう(1)
3. 音の弱化・消失
4. 音変化・消失

5. tの音変化(1)
6. tの音変化(2)
7. tの音変化(3)
8. 破裂の抑制
9. 連結(1)
10. 連結(2)

11. 短縮(1)
12. 短縮(2)
13. 同化音(1)
14. 同化音(2)
15. まとめ

評価

出席・平常点35% 試験65%

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

森田勝之著 『映画英語のリスニング』 DHC

科目名	観光英語		
担当教員名	アンソニー ルファ		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-実践英語科目群		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選必, 選択
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	英語		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

English is the predominant language of the travel industry and is the most popular second language in the world. The ability to communicate in English may facilitate foreign travel and may offer cultural and occupational opportunities. The goal of this course is to prepare students for traveling abroad and/or working in the travel business.

内容

Students concentrate on communicating and understanding practical English as used during foreign travel or home stays. Special attention is given to emergency situations and cultural differences.

評価

Students are graded on participation (40%), quizzes (20%), role plays (20%), and a project (20%).

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】 Class handouts

科目名	ビジネス・ライティング		
担当教員名	宮崎 順子		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-実践英語科目群		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	英語		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

この授業では、ビジネスの世界で必要とされる英語のライティング能力を養成することを目標とします。ビジネスシーンで使われる英語表現を習得し、さまざまな目的や状況に応じた英文が書けるようになることを目指します。

内容

ビジネスレター・電子メール・ファックス等で用いられる文体や形式などの基礎知識を学習し、これに関する問題演習を行います。必要に応じて、基本的な文法事項等について解説を加えていきます。また、各トピックに関連した会話の聞き取り練習も行って、ビジネスで使われる英語の単語や表現を学んでいきます。

授業で学習した内容に合わせて、定期的にライティングの宿題を出します。

各自予習をして、積極的に授業に参加してください。

評価

平常点(1) 授業への出席・参加度 20%

(2) 小テスト、課題提出等 20%

期末試験 60%

上記の割合で評価を行い、60点以上を合格とします。

教科書・推薦書(著者名・書名・出版社名)

【教科書】 豊田暁『Essentials of Global Business English ビジネス英語エッセンシャルズ』南雲堂

科目名	パブリック・スピーキング		
担当教員名	アンソニー ルファ		
ナンバリング			
学 科	社会情報学部-実践英語科目群		
学 年	2	ク ラ ス	
開 講 期	後期	必修・選択の別	選択, 選必
授 業 形 態		単 位 数	2
資 格 関 係	高等学校教諭一種免許状(英語) / 中学校教諭一種免許状(英語) / 英語		

ねらい(科目の性格 科目の概要 学修目標)

The primary objective of this course is to gain confidence, style and technique in giving speeches and presentations. Students will have various assignments of different types of speeches to be presented in front of the class (the audience).

内容

1. Students will first learn the particular techniques of public speaking.
 2. Using visual aides.
 3. Use of gestures.
 4. Use of voice quality and volume.
 5. Use of eye contact and posture.
 6. The introductory speech. A person introduces a guest speaker to the audience.
 7. Preparation of worksheet and writing of speech.
 8. Speech presentations and critique by "audience."
 9. The impromptu speech. Speaking on a given topic without prior preparation.
 10. The personal experience speech. Explanation and model example of this particular style of speech. Assign writing of speech as homework.
 11. Speech presentations and critique. Telling about a personal experience.
 12. The meaningful object speech. Explanation and model example.
 13. Preparation of worksheet.
 14. Presentations and critique.
 15. Presentations and critique.
- * The pace and types of speeches will depend upon the number of students in the class.

評価

Evaluation: 50% effectiveness of speech presentations. This will be determined by the "audience" evaluation based on a check list of speech elements. 25% overall preparation. Completion of speech worksheet to include individual speech factors and written speech. 25% content of speeches. Attention to different speech objectives and mature information. Consistent attendance is NECESSARY and without question as speech explanations and the process of speech preparation is connected.

教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

(Continued from Evaluation above) The passing mark will be a 60% evaluation score. Students who do not attend classes and are unable to present quality speeches will be unable to receive a passing score.

【教科書】The instructor will prepare the class materials.